

京都鉄道博物館向けにコンテナを納入

株式会社総合車両製作所（J-TREC）では、4月29日（金・祝）にオープンする京都鉄道博物館（運営：西日本旅客鉄道株式会社・公益財団法人交通文化振興財団）向けにコンテナを納入しました。

京都鉄道博物館本館2階「物を運ぶ」をテーマにしたスペースにコンテナを設置し、鉄道貨物輸送の歴史と発展についてご紹介いただきます。

今回納入したコンテナは、鉄道コンテナ輸送50周年記念塗装のコンテナです。

●鉄道コンテナ輸送50周年記念塗装コンテナ

全長（内寸法）：3,715mm（3,648mm）

全幅（内寸法）：2,450mm（2,275mm）

全高（内寸法）：2,500mm（2,254mm）

重　　さ：1,660kg

最大積載量：5,000kg

容　　積：18.70 m³



●鉄道貨物輸送の歴史

1873（明治6）年 新橋～横浜間で鉄道貨物輸送開始

1959（昭和34）年 汐留～梅田間でコンテナ専用特急貨物列車「たから号」運行開始

2009（平成21）年 鉄道コンテナ輸送50周年



京都鉄道博物館 本館2階「物を運ぶ」展示イメージ
（京都鉄道博物館提供）



搬入の様子（2014年12月12日）